

こんにちは

豊丘村議会です

2026 Vol. 117



9月定例会
令和8年10月20日



も く じ

令和8年度補正予算	2・3ページ
令和7年度決算審査	4・5ページ
第3回定例会 条例改正・意見書	6ページ
第3回定例会 提出議案の採択一覧	7ページ
総務産建委員会	8ページ
社会文教委員会	9ページ
8人の議員が村政を問う	10～18ページ
委員会視察報告	19・20ページ
議会は今、何しているの？	21ページ
議会の取り組み	22ページ
村内みてある記	23ページ
みんなのページ・編集後記	24ページ


**みのりの秋
会員共同で稲刈作業**

福島区本村前田の棚田

とよおかネットワーク・ホーム

検索



←本会議の動画は
こちらから！



令和 8 年度一般会計事業に 6億1,192万円を追加補正

(繰越金確定額 5 億 9,334 万円を含む)

議案 第36号 6億1,027万円 議案 第40号 165万

議案第36号

「ゆめあるて」
エントランスホール
展示ケース改修

教育費

設計委託 50万円
改修工事 850万円質問 ケース改修工事
の内容は。回答 県宝指定となっ
た壺展示のため改修が
必要となった。奥行き
を倍以上に広げる。

ゆめあるて展示ケース

村誌デジタル化及び
編集準備業務委託

総務費

旧村誌デジタル化
業務委託 50万円
新村誌編集準備支援
業務委託 72万円

現村誌

質問 委託の内容は。

回答 既存の村誌を
データ化するものと、
来年度から本格編集に
向けた基本計画の策定
業務を委託。喬木村・
泰阜村でも5年計画で
進行中。

北の沢処分場

北の沢最終処分場の
排水路修繕工事・木門
水道移設工事を追加

衛生費

測量設計監督補助

工事請負費不足分
700万円質問 不足額の発生の
経緯と工事内容は。回答 20年経過した老
朽水路の補修と地元水
道管の移設、今年6月
の豪雨による被災カ
所も整備する。当初
400万円に不足分追
加する。認定農業者向け振興
事業補助金を追加

農林水産業費

認定農業者等機械・
設備導入事業
1,900万円

農林水産業費

51人の認定農業者よ
り3,000万円超え
の申請があり、予算
11,250万円に対
し不足額1,900万
円を補正する。
質問 3年分先取りし
た農家が廃業したらど
うするのか。
回答 高森町は承諾制
度がある。今後参考に
して検討する。

竜東井頭首工付近

壬生沢区自主消防
詰所整備交付金

消防費

自主消防班衣服一式
70万円
詰所整備 130万円質問 施設は村の管理
か地区の管理か。回答 地区の管理だが、
修繕費用等は消防詰所
と同等の扱いをする。

市ノ沢用地

土木費
敷地除草 5万円
用地購入費
1,700万円ふるさと納税お礼品
等追加

総務費

消耗品費
2億7,000万円質問 約3億円の多額
の経費を当初に見込め
なかったのか。回答 当初予算にて巨
額のふるさと納税を見
込むことは避けるよう、
県より助言されている。

完成した壬生沢自主消防詰所

予備費を追加

予備費

1億6,911万円
・村税の増加
4,000万円
・普通交付税決定
に伴う増加
3,467万円
等議案第37号
○介護保険特別会計
1億723万円 補正増

繰越金確定による。

議案第38号

○水道事業会計

収益的支出追加
495万円
資本的収支追加
5,060万円福島配水池フロート弁
更新工事 495万円
田村水源補水井戸設置
4,840万円城地区ビヤ沢橋
水道管更新220万円

議案第39号

○下水道事業会計

収益的支出追加
25万円
資本的収入追加
220万円
地下排水ポンプ
更新工事220万円

議案第40号

信州プロレス
「豊丘興行」
参加者謝礼を追加

総務費

謝礼

30万円

信州プロレスの県内
全市町村興行を、豊丘
村でも11月29日に開催
することになり、豊丘
興行実行委員会にて検
討した追加依頼するレ
スラーへの謝礼この予算案に討論が
ありました。詳細は、
P6に掲載しました。県宮中山間総合整備
事業畑田井事業費増

農林水産業費

用水路工事負担金
65万円質問 当初に見込めな
かったのか。
回答 工事確定後に決
定することになった。
た。中学校特別教室棟
給水ポンプユニット修理

教育費

修繕工事 85万円

照明器具修理
林原木門多目的広場

教育費

修繕工事 60万円

予備費を減額
△75万円

令和7年度 決算審査

—予算決算委員会での質疑より—

一般会計及び特別会計・公営企業会計を全会一致で認定

予算決算委員会が9月7日に行われ、令和7年度の決算審査が行われました。質疑の主な内容です。

一般会計

交通安全対策共済給付金利用状況

質問 交通安全対策費における共済会給付（7件）の具体的な利用状況と給付理由は何か。

回答 交通事故（車同士の衝突事故等）に遭われた村民の方への、共済制度に基づく給付金として適正に支給されたものです。

ふるさと納税事業の返礼品チケットの内容

質問 返礼品の「チケット」提供事業者や寄付額が伸びた理由は何か。

回答 チケットについて、制度改正（国のポ

イント付与規制）が入る前の昨年9月末までにふるさと納税の主要なポータルサイト上で、事前に「チケット」を購入し、後から

リンゴや桃などの返礼品を請求できる仕組みを提供した。これにより、駆け込みでの寄付件数・寄付額の増加に大きく繋がった。

中学校東側斜面遊歩道開設工事内容

質問 中学校東側斜面遊歩道開設工事（146万円）とはどのような工事か。

回答 令和6年度に開設したとテラス下の遊歩道に付属する形で、令和7年度に新たに開設したものです。

地方税滞納整理機構の滞納処分の進捗と職員の負担軽減

質問 長野県地方税滞納整理機構への負担金を支払い、困難案件2件を移管しているが、実際の徴収実績と職員の負担軽減効果はどうか。

回答 移管した2件（いずれも固定資産税を滞納している法人案件）について、非常に高い効果があった。機構による調査により自主納付され全額が完納された。極めて困難で

特殊な専門知識や調査時間を要する徴収事務を外部の専門機関に委託することで、職員にかかる心理的・実務的負担は大幅に軽減されています。

マイナンバーカードの取得状況と推進方針

質問 マイナンバーカードの取得率が80%

台（80.0%→82.1%）で推移しているが、村としての目標設定や現状の評価はどうか。

回答 全国平均とほぼ同水準を推移している。高齢者の取得率は比較的高い。現在は、出生届提出時に特別により1週間でカードを交付する取組等を行っている。若年層や乳幼児の取得率も上がっている。今後も現状の高い取得率の推移を目指す。

地域サポーター報酬の監査指摘と見直し

質問 各地区に配置されている「地域サポーター」への一律5万円の報酬支給について、監査委員から指摘（実績に応じた支給の是非）があったが、今後の対応は。

回答 移住実績が多い地域と全くない地域で一律の報酬支給は不適切との指摘を重く受け

止めている。監査結果を踏まえ、次年度予算より報酬体系や活動内容を見直した予算編成を予定しています。

シルバー人材センターによる「はつらつ」管理委託の内訳

質問 「はつらつ」の管理委託料（シルバー人材センター、約600万円について、最低賃金上昇に伴う増額があったようだが、具体的な人員体制や稼働人数はどうか。

回答 管理人として男女各3名（計6名）を固定で雇用し、1日2人体制（前半・後半）



はつらつの管理人

子宮頸がん・帯状疱疹ワクチンの接種率算出

質問 子宮頸がん（39・3%）や帯状疱疹（14%）ワクチンの接種率が低く見えるが、積極的勧奨を差し控えていた時期のキャッチアップ（追いつき）接種対象者はこの数値に含まれているのか。

回答 キャッチアップ接種の対象者は除外しており、純粋に令和7年度単年度の定期接種対象者のみとしているため、低めの数値となっている。



北の沢最終処分場

北の沢最終処分場の埋立状況と今後の見通し

質問 平成16年から開始された「北の沢最終処分場」の埋立状況と今後の使用見通しはどうか。

回答 当初の予定では15年で満杯になり増設（造成）が必要と考えられていたが、住民による徹底したゴミ分別協力により埋立量が劇的に減少した。現在、全体容量の半分にも達しておらず、現行のピットのままであと15年程度は十分に埋立可能です。

生活福祉資金（くらしの資金）運用状況

質問 くらしの資金貸付事業の貸出状況、返済状況や滞納状況はどうか。

回答 令和6年度までに借り入れて返済中の対象者は11名。令和7年度の新規貸付は1名（25,000円）。同年度内に完済したのが2名。現在は計10名が滞りなく返済中です。

ハーフガーデン等の委託料・道の駅経費の全体像の見え方

質問 道の駅（直売所・レストラン）の管理費、観光協会補助金、ハーフガーデン委託料（追加補正100万円等）が散在し、全体でいくらかかっているか見えにく

回答 予算の見えやすさについて、運営主体が異なる事情もあるが

特別会計

国民健康保険特別会計

質問 「還付未済金（5人分・6,500円）」の見通しと、今後の外国人労働者の増加への対策は。

回答 一時的に転入し、すぐに転出・帰国した外国人で口座が把握できないケースである。2人分（2,600円）は口座が判明し返還できたが、残り3人は追跡不能。通知を送っても返答がないため、時効を待って不納欠損処理となる見込み。今後同様の事案が増加する可能性があるため、転出時の口座確認を徹底する等の対応を検討する。

後期高齢者医療特別会計

質問 前年度と比べて被保険者数が1名増加しているが、豊丘村において被保険者数のピークを迎えたのか、まだ増加していく見込みなのか。また、後期高齢者医療保険料における収入未済額7,300円の発生原因と、今後の回収見通しや最終処理は。

回答 被保険者数のピークはまだ迎えていない。今後「団塊の世代」が後期高齢者（75歳以上）の対象に入ってくるため、全体的には今後も増加傾向をたどり、ピークはまだ先になる見込み。最終処理については連絡がつかなければ、時効を待って最終的に不納欠損処理を行うことになる。

公営企業会計

水道事業会計

質問 水道料金の未納額未納者数は何件くらいか。村税や他の料金を滞納している人の重複状況や税務係との具体的な徴収連携体制はどうなっているのか。

回答 「長期未納者」が約15件程度、直近の引き落としができていない「短期未納者」が約20件程度ある。支払い能力に応じた指導を丁寧に行っている。個別指導の努力の成果は出ている、係間で日常的に情報共有と調整を行っている。

下水道事業会計

質疑なし

第3回定例会 提出議案及び請願の採決結果一覧

議案番号	条例・予算名	議決結果	議決月日
議案第34号	豊丘村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	9月1日
議案第35号	豊丘村認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	9月1日
議案第36号	令和8年度 豊丘村一般会計補正予算 第3号	予算決算委員会付託、可決	9月18日
議案第37号	令和8年度 豊丘村介護保険特別会計補正予算 第1号	予算決算委員会付託、可決	9月18日
議案第38号	令和8年度 豊丘村水道事業会計補正予算第2号	予算決算委員会付託、可決	9月18日
議案第39号	令和8年度 豊丘村下水道事業会計補正予算第1号	予算決算委員会付託、可決	9月18日
認定第1号	令和7年度 豊丘村一般会計決算認定について	予算決算委員会付託、認定	9月18日
認定第2号	令和7年度 豊丘村国民健康保険特別会計決算認定について	予算決算委員会付託、認定	9月18日
認定第3号	令和7年度 豊丘村後期高齢者医療特別会計決算認定について	予算決算委員会付託、認定	9月18日
認定第4号	令和7年度 豊丘村介護保険特別会計決算認定について	予算決算委員会付託、認定	9月18日
認定第5号	令和7年度 豊丘村水道事業会計決算認定について	予算決算委員会付託、認定	9月18日
認定第6号	令和7年度 豊丘村下水道事業会計決算認定について	予算決算委員会付託、認定	9月18日
報告第3号	債権の放棄について	報告	9月1日
報告第4号	令和7年度 財政健全化判断比率等の報告について	報告	9月1日
報告第5号	株式会社 豊か丘 第9期事業報告について	報告	9月1日
免議第2号	上下水道事業の老朽化対策・耐震化と経営基盤強化に向けた支援を求める意見書の提出について	可決	9月18日
議案第40号	令和8年度 豊丘村一般会計補正予算 第4号	可決	9月18日

議員の意思表示一覧表 <令和8年9月 第3回 定例会> ○…賛成 ▼…反対 (―…議長)

	件 名	審議結果	堀本 文文	武田 徹	武田 篤子	壬生眞由美	酒井 浩文	片桐 忠彦	唐澤 健	吉川 明博	井原 康明	前沢 光昭	唐澤 克己	平澤 恒雄
議案第40号	令和8年度豊丘村一般会計補正予算 第4号	可決	○	○	○	▼	○	○	▼	▼	○	▼	○	―

条例改正・意見書提出を可決

条例改正・・・国の法律改正等による村条例の改正
決算審査意見書・・・適正に処理されている
意見書の提出・・・重要インフラ整備には国の支援が必要である

条例改正

議案第34号

豊丘村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準条例の一部改正

(概要)

改正の趣旨
国の内閣府令(平成26年内閣府令第39号)の一部改正に伴い、村条例の関係部分を整合させるため改正するもの。

公布日施行、令和8年4月1日適用。

※当村には現在該当事業者がないため、詳細調査します。

質疑・討論無し

可決

議案第35号

豊丘村認可地縁団体の印鑑登録・証明条例の一部改正

(概要)

改正の趣旨
地方自治法施行規則の改正に伴い(令和8

意見書

議会に提出されたもの

令和7年度豊丘村各

会計歳入歳出決算及び

各基金の運用状況審査

意見書

提出者

豊丘村監査委員

原 国人

片桐忠彦

審査の対象

(1)一般会計

(2)特別会計

国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計

(3)基金の運用状況

(4)公営企業会計

水道事業会計

下水道事業会計

(意見)

関係法令に基づいて

調整されており計数は

正確であると認め、予

算執行及び事務処理は

適正であると認めた。

基金運用状況は目的に

従い管理運用されている。

公営企業会計について

ても公共の福祉を増進

するよう運営されている。

議案が提出した発議

第2号

「上下水道事業の老朽

化対策・耐震化と経営

基盤強化に向けた支援

を求める意見書」

多額の事業費が必要

で、財源確保が課題。

国の補助金配分が十分

でないことで、計画通りの実施が困難な状況であるため次の事項に関係機関に強く要請するもの

1 上下水道施設の老朽化対策や耐震化に対する予算の必要額の確保

2 専門的業務を担う技術職員の確保及び技術継承と人材育成への支援

3 広域化・広域連携に向けた取組への支援の充実と補助対象の拡充

質疑・討論無し

可決

意見書を衆参両院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣あてに提出



議案第40号豊丘村一般会計補正予算第4号に3人の討論がありました

議案は、一般会計に165万円を補正増するもの。今回の討論は、信州プロレス30万円に対するもの。

反対討論

・自主興行である「信州プロレス」に、追加補正をしてまで応援する必要はない。

他に盛られた予算は問題ないので、村長が専決補正すれば良い。

他の自治体で支援したからと、豊丘村が同じ様にする必要はない。

賛成討論

・部分的に賛成できないから議案を反対して、賛成できる部分は村長に専決補正しろとはおかしい。その内容なら修正議案を出すべきである。

採決

賛成多数で可決

(採決の詳細はP7掲載)

目安箱に出された意見を検討 今回は7月に頂いたものを掲載

社会文教委員会

委員長 武田 篤子

問 小学校のプールに屋根を付けてほしい。
回答 各小学校のプールに、部分的に日陰ができるような施設（サンシェード）をつけてほしい旨の要望を、教育委員会に伝えました。

問 ゆめあるての机の数を増やしてほしい。
回答 レイアウト方法を変えれば、もう少し机の数を増やすことが可能であるかもしれませんが、教育委員会で検討をしていただきます。部屋で会議をしている場合もあるので、「ホールの使用に当たってはマナーを明確に示して利用する」ように併せてお願いしました。

問 役場の芝生のところに、ブランコや滑り台などの遊具をおいてほしいです。
回答 子育て支援センターを利用してきた未就園児の子どもさんとそ



南保育園駐車場

問 南保育園の駐車場の狭いので広くしてほしい。駐車する時何度も切り替えしなければいけない。安全面を考えるともう少し広くしてほしい。欲を言えば、もう少し台数駐車できるようにして欲しい。送迎が重なる待ちの車がある。

回答 南保育園は家庭数34世帯、うち長時間保育で預ける家庭もあるので、通常時間の迎えは20世帯弱。北側駐車場24台、園舎西側9台、南側5台駐車可能です。（職員駐車場も兼ねる）

対策 北保育園同様、軽自動車（西側）と普通車（東側）のエリアを分けて駐車することでスムーズな駐車ができます。（車体の長さが揃うことで通路を広く確保できる）また多少、待ちの車があっても、県道から保育園侵入道路の幅員がかなり広いので問題ないと思われます。お昼寝布団の持ち帰りのある金曜日については、極力、職員の方には、西側駐車場に車を止めてもらうことで、混雑緩和になると考えます。

問 図書館の駐車場、マタニティマークが

ありますが、二つもないと思う。支援センター前の駐車場のよくな、子育て応援駐車場の人が、妊婦さんも小さい子ども連れの家族どちらでも駐車できるので助かります。

回答 村では故毛涯章平先生のご発案で、毎年子どもたちへ、誕生日が贈呈されています。小さいころから読書に親しんで、心を磨き育てて欲しいという思いから行われています。マタニティマークが設置された経緯については定かではありませんが、生来からの胎児の時から、胎教として本に親しんで欲しいという思いがあったので、この駐車場表示ではないかと思えます。ご理解ください。図書館には表示以外に3台分の駐車場があります。いっぱいの際は、ゆめあるての駐車場をご利用ください。

問 プランコの回収数を増やしてほしいです。土日で出せるのがあります。回収頻度を上げて頂けると助かります。

回答 回収受託業者の従業員確保等の問題があるために難しいです。また、回収庫の広さの関係で、ほかの物と一緒に回収日という訳にはいきません。

問 現在のところ回収回数は増やせないとのこと。（建設環境課現在、リサイクルステーション（図書館の下）で日曜日午前9時00分～11時30分まで回収を行っています。やむを得ない場合にはご利用ください。

問 田村交差点、斜め横断は禁止なのに小学生は斜めに横断している。学校での教育はどうなっているのか。

回答 学校では、毎年、交通安全教室を行っております。

目安箱に寄せられた 困りごとや提案を検討

総務産建委員会

委員長 壬生眞由美

村の情報発信について



声 紙の配布物を削減、回覧や電子化、希望者のみ配布など全戸配布を見直して回覧板をやめて村の情報はネットや電子で回してほしい。

回答 役場からの回覧文書は広報紙と一緒に月1回、チラシ等を削減し、回覧の負担軽減に努めています。回覧の回数や方法は、各区・自治会で実情が異なり、それぞれで判断いただいています。

広報とよおかや議会だよりはホームページからもご覧いただけますが、デジタル機器の利用が難しい方もいます。すべての方に必要な情報を確実にお届けするため、現時点では紙による配布も必要と考えています。

道路や交通安全について

声 片桐商店の所に最近設置された、赤いランプは何ですか。

回答 交差点の注意喚起と南小学校通学の安全を確保するため、区とPTAが村に要望して設置されたものです。

声 田村交差点東西方向車線では直進・右折車線に分かれています。朝の通勤混雑時には右折が難しい。



矢印信号が望まれる田村交差点

回答 矢印信号の設置等を警察との協議に要望として検討します。（総務課）



南小学校南の蛇川橋歩道

声 蛇川に架かる通学路の緑の橋は、足元が開いていてとても怖い。子どもの安全面からも改善を。

回答 現地を確認したところ、床面と欄干は水平で5cm、床面から欄干最下端は10cmの間隔でした。【防護柵の全国的な基準では、15cm以下が望ましいとしています。】

それでも心配は尽きないと思います。現場視察で怖いと感じた議員もいました。安全のために、橋を渡る際はお子さんの手を引いてあげる。子どもたちが橋の上で遊ばないように声を掛けてあげてください。

屋間の村営バスと移動手段について

声 高齢者は、マイクロバスのステップに上るのも難しい。軽自動車希望に応じて村内や病院まで行くことはできないか。屋間利用が少ないマイクロバスを観光客へのサービスなどに活用したらどうか。

回答 村営バスは、朝夕の小学生以下の通園通学と、高校生や通院のため乗り継ぎできる路線をマイクロバス5台で確保しています。村では小型車両による※デマンド交通を導入した自治体を視察・検討した結果、現在の村営バスの他、高齢者や障がいのある方の移動手段として定額自己負担の福祉タクシー事業、その他民間店舗による送迎バスなどを利用できる状況になっています。（※予約する利用者に応じて運行する時刻や経路が変わる交通方式）

回答 中学生の通学は原則徒歩。片道4km以上では自転車のほか、



現行ダイヤのバスを小学生と同様に無料で利用できます。保護者や生徒から要望を確認し検討します。（総務課・教育長）



環境保全のための山林整備の将来展望は

答 地域の多様な人材が関与する自伐型も選択肢

唐澤 克己 議員

質問 温暖化防止など、地球環境保全に果たす森林や山林の役割は絶大。それ故に、国では森林環境税、また、県では森林づくり県民税といった永続的な財源措置を設けている。村の山林整備にかける資金は、年に総額どの位か。

産業振興課長 令和7年度では、国の森林環境譲与税活用の森林整備に1,968万円、県の補助金活用の松くい虫防除に3,220万円など合計で6,482万円。国や県の支援を除いた村独自の負担は約3,000万円となっている。

質問 山林整備で困難に感じるのは。

産業振興課長 第1に山林整備に精通した専門職員の確保が難しいこと。第2に予算の確保が難しいこと。国や県の補助はあるが、それだけでは村の広い山林を整備していくには不足している。第3に

山林整備に実際に携わる施工業者が足りないこと。

質問 今年度の山林整備計画は。

産業振興課長 令和8年度の整備は、村道黒谷線等の整備、道路に面する支障木の伐採、中学校周辺の里山整備、松くい虫防除対策として薬剤の空中散布等々、地域の要望に基づいた事業を実施していく。

質問 背後に空気(酸素)や水を補給してくれる豊かな山林が控える本村の風土を未来永劫に保全していくことは村の責務と考えるが、担当課としての考えは。

産業振興課長 優れた風土の保全は必要。限られた予算の中では限界があるので、例えば、小規模でも地域の多様な人材が関与できるような、間伐主体の自伐型林業などの先行事例を研究し、地域と共に持続可能な林業再生の道を探っていきたい。

孤独死は年7万6千人超 何としても防ぐ対策を！

一警察庁が全国の孤独死初集計

警察庁によれば、孤独死をされた方は、2024年の1年間に全国で合計76,020人、そのうち58,044人が65歳以上の高齢者だった。政府は、集計されたデータを土台にして孤独死防止のために必要な施策を検討するとのこと。死亡推定時点から発見までにかかった日数は、通常「当日から数日後」であるが、中には「1カ月以上」が4,538人もおられたという。

質問 少子高齢化の進展で一人暮らしの高齢者が増えている。多くの方々は、健康面や生活面で大きな不安を抱えておられるのではないかと。晩年を少なくとも孤独死で終わることがない体制の構築がぜひとも必要である。村内に一人暮らしの高齢者はどのくらいおられるのか。

健康福祉課長 令和8年4月1日現在で、257名おられます。質問 村では、そうした高齢者の方々の状況把握をどのようにされているのか。

健康福祉課長 当課の介護保険係に配置された介護支援専門員が、通常年に1回、必要に応じて年に複数回、高齢者世帯を訪問し、親族等の連絡先の確認や、困りごとの聞き取り、健康や生活の相談に応じています。その際、村の高齢者世帯対象のサービス等、支援の内容もお伝えしている。

質問 村として孤独死防止の具体策は。

健康福祉課長 次の3点を基本に対処している。第1は、一人暮らしの高齢者が希望すれば、ヤクルトを週1回手渡しで配布し、安否の確認をしている。第2に、該当世帯に24時間作動する緊急通報装置を設置し、必要に応じて状況を随時通報できるようにしている。第3に、高齢者見守りネットワーク体制を整え、新聞店等多方面の協力を得て緊急時に即時対応ができるようにしている。

一人暮らし高齢者の孤独死防止には 答 ヤクルト配布で安否確認、緊急通報装置も設置

一般質問 — 8人の議員が村政を問う —

〔1日目〕

- | | |
|------------------|--|
| 1. 唐澤 克己 (11ページ) | 1) 環境保全のための山林整備の将来展望は
2) 一人暮らし高齢者の孤独死防止には |
| 2. 武田 篤子 (12ページ) | 1) 温水洗浄機能付き便座にしないか |
| 3. 前沢 光昭 (13ページ) | 1) 自衛隊への名簿提供に除外申請を
2) 災害時の地下水利用は |
| 4. 唐澤 健 (14ページ) | 1) ゼロカーボン推進補助金の検討を |
| 5. 堀本 文文 (15ページ) | 1) 新竜神大橋を含む村内玄関口に村政策の案内看板を設置したらどうか |
| 6. 壬生眞由美 (16ページ) | 1) 地域で森林に携わる人材の育成は |
| 7. 武田 徹 (17ページ) | 1) 河野地区大型事業の進捗と課題は |
| 8. 吉川 明博 (18ページ) | 1) 行政での生成AIの利用について |



←本会議の動画はこちらから！

とよおかネットワーク・ホーム 検索

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・1議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。



自衛隊への名簿提供に除外申請を

答 法に従ってやっているのです気はない

前沢 光昭 議員

質問 自衛隊は新規入隊者を得るため、自衛隊法97条に基づき地方自治体へ、18歳と22歳になる住民の名簿提出を今年も求めています。「法」では法定委託事務とされており、住民基本台帳の名簿公開となる。最近海外への派遣も有り得る情勢、さらに組織内のいじめ暴力なども報道されており、原因の一つらしい。

以前同様の質問では名簿提供はデータで提供しているとの事だったが、現在は紙ベースかデータか何うデータでは取り扱っている。危険も指摘されている。総務課長 対象者の氏名、性別、生年月日、住所を、現在紙ベースで4月に「自衛隊の飯田出張所」へ提供している。次の年度の4月には新たな名簿を提供する際に返却される。

質問 名簿提供については個人情報でもあり、提供を望まない対象者・家族もいると思う。同意は得ているのか。提供を望まない人は提供の「除外申請」を申し出ることが出来る。今後考えることはできないか何う。

総務課長 現状は同意を得る対応はしていない。提供にあたって同意を得る必要はないとの認識だった。

質問 一方で全国の自治体では34%が名簿は提供してない。少なくとも除外申請による確認をすべきと思うがどうか。

総務課長 先ほどの答弁の通りです。近隣の飯田市でも除外申請の導入の動きがある。いろいろな考えはあると思うが、流れはそちらの方向だと思つう。必要性の方を検討したいと思います。

質問 近年は大災害が頻繁に発生しています。能登地震、直後の大規模水害、熊本地震、千葉県の大規模水害。災害時に一番困るのは水、食料、トイレ、そして生活用水。問題は災害によってライフラインが破壊される可能性があること。

国は災害の激甚化、頻繁化をとらえて、昨年国交省と内閣官房水環境政策本部が「災害時地下水利用ガイドライン」を示した。豊丘村も地域の井戸水調査を行った。国のガイドラインの目的は災害時の代替え水源の確保の推進としている。

この国のガイドラインと村の事業の狙いとは違う。

総務課長 国の事業は、災害時に活用する基準

災害時の地下水利用は

答 まずは生活用水の確保を

質問 定める。条例は自治体の手順書、個人企業の活用など生活用水の活用が目的。

村の事業は飲み水の確保や生活用水の確保のため登録を目指したが、区長会などでも話し合い、当面飲料水として利用可能な井戸のみを把握することにしました。

現在企業との連携についてや生活用水の確保について協定はない。

質問 村のHPに災害時企業との連携もたわれていたが連携はあるのか、得られた概要やデータの運用、地域ごとへのアドバイスは。総務課長 現在、区を通じての利用可能な井戸登録は4件、飲み水としての水質検査は村の負担で行う。



千葉県いすみ市に設置された防災井戸



温水洗浄機能付き便座にしないか

答 少しでも早く一定数を確保していきたい

武田 篤子 議員

質問 現在、学校での洋式率は65%ほどですが、温水洗浄機能付き便座（以下、温水便座）がついたトイレはどのくらいあるのか。

教育委員会事務局長 生徒が利用できる数は北小学校6（内、多目的トイレ1）、南小学校0、中学校2（内、多目的トイレ2）。

質問 令和8年度予算の中に、中学校の特別教室棟、南小学校の外トイレの予算を盛り込んである。今回の改修工事において、温水便座を設置する予定はあるのかどうか。今後、学校の洋式トイレを温水便座化する予定があるのかどうかについて伺う。

教育委員会事務局長 南小学校の外トイレについては、洋式化の改修に合わせて温水便座設備を設置した。中学校特別教室棟については現在設計中である。

質問 資機材の高騰問題もあるので学校と協議・相談しながら対応していきたい。

質問 公共施設や、避難所の温水便座の現状はどのようになっているのか何う。昨年度改修された壬生沢福島拠点施設はどうなのか。

総務課長 洋式化へ変更する改修、施設建設のタイミングで整備を進めてきている。指定避難所の河野・田村、伴野等の下段地区については、ほぼない状況。壬生沢福島拠点施設については、温水便座がついた。また、山間部の佐原・壬生沢区民会館などは以前からその設備が備わっている。

質問 公共施設や避難所の温水便座化について、今後についてはどのように考えているのか何う。

総務課長 デイサービスセンターはほえみについては職員トイレの

生使用様式トイレ数 () 温水便座数 多目的トイレを除く	一般教室棟		体育館 特別教室棟 屋外	
	男子	女子	男子	女子
北小学校	2 (0)	10 (0)	2 (2)	3 (3)
南小学校	6 (0)	20 (0)	2 (0)	3 (0)
中学校	5 (0)	11 (0)	3 (0)	4 (0)

村の学校の現状



洗浄機能付トイレを表すビクトグラム

みの設置であるので、今後改修を検討していきたい。役場の外トイレについても早期の改修を検討したい。また、避難所となる施設については、地区の要望があれば、補助割合も含めて今後の対応を調整したい。

提言 日中のほとんどを過ごす学校で、子どもたちが、便宜をもよおすこともあるかと思う。そんな時、温水便

座でないからという点で、排便を我慢してしまえば、おなかが痛くなることもなりかねない。また、我慢することで、便秘や、授業への集中力低下を招いたりする。また、災害時、学校や避難所は地域住民の生活する場所となる。ぜひ、避難所、学校などへの温水便座の設置を考えていつていただきたい。

質問 今後、学校や、避難所などのトイレに温水便座を設置することについて、村長の考えを伺う。

村長 日常生活をいかに便利、カン・フ・オ・タブルに過ごせるかというところが、住んでいる人たちの充実感に繋がると思う。少しでも早く一定の必要数を確保していきたいと思つてい



新竜神大橋を含む村内玄関口に村作成の案内看板を設置したらどうか

答 看板でイメージ戦略をという気持ちは持っていません

堀本 丈文 議員



山吹交差点付近

質問 村の入り口は顔だと考えております。豊丘村を紹介する上で、今後検討が必要ではないかと思われる案内看板と、検討が必要と思われる箇所について、私から提案をさせていただきます。村の意向をお聞きしたいと思っております。まず、国道153号線山吹交差点北側の道路脇の竹林に設置されている案内看板について、現在、万年橋から豊丘村への案内を目的に設置されており、村の名所等を案内しておりますが、周辺の竹林整備や除去ができておらず、残念な状態になっています。今後の対応につ

いてお聞かせ願います。産業振興課長 豊丘村への案内看板としては距離が遠く、位置として適していないと判断し、今後の管理を考慮し、当該看板は撤去する予定であります。その代わりに、国道153号「山吹下交差点」から北側500m付近の国道沿いに案内看板を設置するよう計画しています。質問 次に、村境の案内看板についてお聞き致します。主要道路から近隣の町村からつながる路線は、広域農道から1か所、県道伊那生田飯田線から2か所、竜東一貫道路から1か所、天竜川を挟む明神橋、万年橋、台城橋の3か所です。そして来年度には竜神大橋が増えて、万年橋が将来減ることになります。それぞれに重要な案内ポイントと感じております。この箇所へ案内看



一貫道路橋木村から

板の設置について村の意向をお聞き致します。なお、台城橋からの表示についてはお聞き致しません。それぞれの箇所に合わせた村の主要施策を掲げたらどうでしょうか。産業振興課長 今回質問いただいている広域農道、県道伊那生田飯田線、竜東一貫道路といった村の玄関口になる箇所については、それぞれ違うメッセージを持つ看板ではなく、交通量と費用対効果を勘案した上で、豊丘村として統一したコンセプトの下、戦略的に配置することが重要だと考えております。質問 私は教育委員会にて所蔵している北島新平先生の画風が好きです。そのデザインを看板に使用していいものかどうか、教育長にお聞きします。教育長 「村の道路看板のデザインに新平先生の絵画を使用させていただくことは可能か」について御長男様に伝えたところ、「そうしたお話が出ることでなくても本当にうれしい」とのことでした。「正式に進むことになれば、村に寄贈した作品だけでなく、使いた



北島新平絵画

います」という、大変ありがたいというお言葉をいただきました。質問 村長は、この様な村玄関口に村の重要政策を掲げる案内看板設置についてどうお考えですか。村長 良い村づくり、さらにはそれを印象づけられるように、ドライバーにも訴えていきたいという気持ちはよく分かります。しかし、看板は、たくさん立つことによって、地域の景観をこちゃこちゃにして、本来の景観からずれることもあります。それから地域のイメージというものは、いろんな形で拾って来られると思いますので、そちらのほうで力を入れたほうが良いと思う。必要な看板は必要というのを思っておりませんが、現在、看板のイメージ戦略をという気持ちは持っておりません。



ゼロカーボン推進補助金の検討を

答 太陽熱温水器の補助を検討

唐澤 健 議員

質問 2050年ゼロカーボン化についての認識について、伺います。副村長 当村単独のゼロカーボンシティ宣言はありませんが、2050ゼロカーボンは、長野県及び国全体の大きな潮流と一体のものとして、村の最上位計画であります。第6次豊丘村総合振興計画においては、「脱炭素への取り組みの推進」を明確に掲げています。持続可能な村づくりに向けた重要課題の一つとして認識しています。質問 村の太陽光発電設備と蓄電池の対象者はどんなふうになっているのか、お聞きします。副村長 当村の太陽光発電設備及び蓄電池の補助制度は、使用しなかった電力を一般電気事業者に余剰売電する系統連系契約というも

のをした設備を対象としております。補助対象者は、個人、企業等法人とも対象となりますが設置も、企業等法人が設置する場合には、系統連系契約ではなくて、補助対象とはしていない全量売電契約を選択することが多いためか、過去の個人と法人への補助実績では、これまでの全439件中、法人は1件でして、ほとんどが個人からの申請によるものとなっています。質問 国では、クリーンエネルギー自動車導入促進補助金として、EV（電気自動車）、軽EV、PHEV（プラグインハイブリッド車）、FCV（水素自動車）の購入補助金が出ています。どのような内容になっているか。副村長 クリーンエネルギー自動車導入促進補助金ですが、新車で購入する際に、国から

購入費の一部が補助される制度です。この制度は、温室効果ガスの削減と、もう一つ、クリーンエネルギー自動車の普及拡大を目的として、経済産業省が主導して、一般社団法人次世代自動車振興センターが申請受付を担っています。補助金ですが、EVでは最大で130万円、軽EVでは最大で58万円、PHEVでは最大で85万円、FCVでは最大で150万円というふうになっています。質問 下伊那郡内では飯田市と喬木村が2050年ゼロカーボン化の実現を目指して、ゼロカーボン推進補助金として、太陽光発電設備、蓄電池、太陽熱温水器やEV、PHEV購入補助金を個人と事業者に出しています。村も同様の補助金を検討願います。

村長 当村でも、2050年ゼロカーボン化の実現を目指して、現在ある太陽光発電設備、蓄電池の設置補助に加え、新たに太陽熱温水器の設置に対する補助についても、来年度の制度化を目指して担当課で検討しているところですよ。クリーンエネルギー自動車導入促進の補助については、今のところ制度化することについては、検討はまだしていません。質問 太陽熱温水器を新たに考える。だけど、EVやPHEVについては考えていないということですが、ゼロカーボンということですが、太陽熱温水器やEV、PHEV購入補助金というだけでなく、災害時に電気が使えるという点もあるわけなので、ぜひ検討し



補助金が期待されるEV車

てもらいたい。村長 EVの災害時に使えるという利点とは思っていますけれども、EVにしても、その電気を生み出す元をどうするかという点も、いろいろ議論があるところです。将来的に、日本という国は化石燃料がない国ですから、いろんな形で電化ということは非常に重要だと思っています。

地域で森林に携わる人材の育成は

答 自伐型林業等を参考に仕組みを研究した

壬生 眞由美 議員



質問 村の山林所有者への意向調査では、現在420haが村へ森林経営管理を希望されていますが、採算が合わないことや担い手不足も委託先を見込めない要因です。地域おこし協力隊制度で林業従事者の育成を行うとしていますが応募が無く、今後の見通しは。

産業振興課長 任期後は飯伊森林組合へ就業の他、林業の魅力や遣り甲斐を感じ取っていただけた。豊丘村の森林条件に合った林業の形を示していくことが重要で、技術習得の他、資格の取得や経営面の学び、関係者とのつながりづくり等、地域に根付く担い手の育成につなげた。

質問 群馬県みなかみ町では、小規模な山林の環境を激変させずに間伐で木材を搬出する小規模な林業として自伐型林業に取り組む団

体と町が協議会を構成し、技術の習得をはじめ担い手の研修や森林の整備で、成果を上げています。構成員は公務員や会社員等の兼業です。本業としての担い手を確保するとともに、技術を習得し、森林に携わる担い手として地域の人材を育成する。

ナラ枯れは林地管理計画から実施まで一括委託を

安全管理が基本 住民に関わっていただくことが重要 事業手法の一つとして研究する

質問 広域農道沿い等でナラ枯れ被害木の伐採が進められています。森林総合研究所によると、被害木の除去と、薪炭として利用できる樹齢の健全木も積極的に使用していくことで萌芽更新



信濃こぶしが運営する佐原地区作業所。村内で支障木として伐採された広葉樹を薪に加工し、できた薪はこぶしが丘薪工房で保管

事業は、一定規模の林地を対象に、伐採木の選定と間伐を含む育成管理計画の策定から実施を一括委託する方式はいかがでしょうか。

産業振興課長 安全管理を基本とし、被害材の活用や伐採後の樹林の活用を促すとしています。ナラ枯れ被害木除去を促すとしています。

質問 里山に関わる一端として、製材、建築、木工関係者を含めて広く一般の方が地元の材に触れる機会や、身近な生活用品への活用はいかがでしょうか。

産業振興課長 地元産材は、燃料利用に加え、製材、木工、生活用品等への活用の可能性もあります。今後は、村内の製材、木工関係者等とも情報交換を行いながら、地元材の活用を促す方策や、地元の皆様が地



木曾義仲のお椀とスプーン。木曾町では、「ウッドスタート宣言」を行い、地元の木工職人が地元の木材で作った誕生祝品を新生児に贈る事業を行っています

河野地区大型事業の進捗と課題は

答 村として全力で応援する

武田 徹 議員



質問 長年の懸案であった竜神大橋の3月供用開始に向けての工事の進捗状況は。

副村長 県工事で進められている工事で、豊丘側は3工区に分け、来年2月には完成する予定です。高森側は、国道西側の工事が完了し、東側、橋への取り付け部分も含め来年3月には完了予定です。また、関連する道路照明、大形看板も3月完成、八王子交差点の信号も3月には完成予定です。竜神大橋建設期成同盟会が主催する竣工式、渡り初めを来年3月20日土曜日に行うよう調整中です。

質問 供用開始後の安全対策についての検討状況は。

産業振興課長 交通量の多い時間帯には、耕作者の皆様に相応の注意喚起を行うことを基本に考えている。現地に即した対応を

関係者の皆様と検討して参りたい。

質問 供用開始後に宅地を豊丘に求める方も多く予想されるが、中止となった住宅団地の経過やその後の土地利用や、次の候補地は。

産業振興課長 八王子住宅団地には地元、村としても大いに期待をしていたが、現場の地盤強度が悪くまた、大量の湧水も確認され造成に多額の費用を要し、売り出し価格の高

クラインガルテンの課題は

答 優先順位をつけ対応

質問 勝負平クラインガルテンの現状、今後の予定とスケジュールは。

産業振興課長 現在施工中の建築工事が9月中に完了、周辺の支障木伐採も行う予定です。その後利用者の募集を12月初旬に開始し、

内覧会を行い1月下旬に利用者の選考、決定を行います。仮入居を3月中旬から行い竣工式・入村式を3月21日に行うよう調整しています。正式な利用開始を4月1日としています。

質問 地元運営委員（サポーター）の皆さんからこの施設についての課題、問題点を聞いているが、それらに対する考えや検討状況は。



課題のあるラウベ



交流棟農機具格納庫

産業振興課長 地元の皆様との協議や現地作業を通じて、安全性、施設整備の進め方等について多くのご意見をいただいています。このご意見は小委員会でも共有しています。現場で気づかれた課題として優先順位をつけながら予算の範囲内で対応を進めております。今後についても、ご意見を丁寧に向いながら村として行う部分は

責任を持って対応し、クラインガルテンの着実な整備に努めて参ります。

質問 これら大型事業には地元とのさらなる連携が重要と考えるが村長の考えは。

村長 クラインガルテンについては、地元の情熱と村の思いが合致して進めてきている。これから村の売り物にしていかなくてはならない。村としても全力で応援し、地元との連携、協力隊員とのコラボなどお互いの力を合わせ合って頑張れるそういう土俵をつくっていききたい。

・「赤い糸プロジェクト」 ・「多世代・多機能型ケア事業」

富山県南砺市 赤い糸プロジェクト

富山県南砺市の「赤い糸プロジェクト・婚活倶楽部」と、富山市の「多世代・多機能型ケア事業拠点、まちなか総合ケアセンター」の取り組みについて学んできました。

多くの実績を上げて
いる結婚相談事業。市
からの委託事業として
2011年より行っ
ている（委託料800万
円）。出合いの場を提
供するだけでなく、人
と人の「つながり」を
地域全体で育む事業。

事業概要

結婚を「個人の問
題」ではなく「地域社
会が支えるテーマ」と
捉え直す自治体主導の



●結婚カップル187
組が誕生。（成婚カッ
プルに誕生した子ど
もさん154人）
●「趣味コミュニティ
事業」（既婚未婚問
わず参加可能）好き
なことを語る人は、

自然と魅力が伝わ
る。趣味活で終わら
ず、婚活紹介してい
る。計画の消化に終
わらずタイムリーな
活動を随時加える。
（参加者ファースト
の機動性）
まとめ
婚活支援だけでなく、
地域の中で人が繋
がる場を作る。結婚
だけを目的とした事業
ではなく、人との繋が
りが未来の結婚に繋
がる」という考えで運営
され、人々との繋が
りを重要視している活
動に感銘を受けた。

富山県富山市 多世代・多機能型 ケア事業 （まちなか総合ケアセンター）

旧小学校の跡地活用
事業。医療・福祉、健
康の交流拠点として
「まちなか総合ケアセ
ンター」の施設が平成
29年4月に開業。乳幼
児から高齢者、障がい



富山市まちなか総合ケアセンター



病児保育室

者など、地域住民が安
心して健やかに生活で
きる健康まちづくりを
推進している。

施設の構成

1階
●こども発達支援室
（児童発達支援・乳
幼児の発達支援相
談）

●概ね産後4か月まで
の母子を対象に産後
ケアを提供

感想

市長のトップダウン
で、官民連携の施設を
建設し、産婦・乳幼児
から高齢者の自宅看
取りまで行う地域の拠
点となっている。対象
地域は富山市とその周
辺市町村となっている。
従って、飯田市と周辺
町村で、いくつかの事
業は参考できると考
えられる。

行政視察報告

社会文教委員会
7月20日～22日
委員長 武田篤子

— 南信州広域連合議会報告 — JR東海、リニア開業時期年内発表か

副議長 唐澤 克己

令和8年8月25日に南信州広域連
合議会臨時会が開催され、佐藤健広
域連合長（飯田市長）の開会挨拶が
ありました。その中で、いくつかの
懸案事項について述べられました。
で、主なものをお知らせします。

広域連合長によれば、
7月24日、JR東海社長
と国土交通大臣との面会
の際、社長から開業時期
を「年内には示したい」
旨の発言がされたとの報
道を開かれたそうです。

また、リニア長野県駅
（仮称）の駅舎外観デザ
インについては、JR東
海、長野県及び飯田市が
連携して検討を進め、9
月にはJR東海から複数
の案が示される予定との
ことであります。

さらに、三連南信自動
車道については、全線の
早期開通に向け、青崩峠
道路の1日も早い開通時
期の公表、飯橋道路3工
区の一層の事業促進につ
いて、県や関係市町村と
力を合わせ、取り組んで
いかれるとのことです。



議会は、今、
何しよう？
議会活動報告（7月～9月）
議長 平澤 恒雄

7月	8月	9月
1日 目安箱設置・広報部会（議会だより編集）	4日 下伊那郡町村議会議長会監査会 議長	1日 議会全員協議会・議会運営委員会 広報部会（議会だより企画）
5日 天竜川河川愛護 全議員	4日 総務産建委員会	8日 議会改革検討委員会（懇談会企画）
7日 広報部会（議会だより編集）	16日 社会文教委員会	10日 議会改革検討委員会（懇談会企画）
8日 長野県南部国道連絡会総会 議長	16日 社会文教委員会	15日 議会全員協議会・議会運営委員会
10日 広報部会（議会だより編集）	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
13日 長野県町村議会議員研修会 全議員	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
14日 下伊那北部ブロック町村議会議員研修会 全議員	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
16日 社会文教委員会	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
16日 総務産建委員会行政視察	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
20日 社会文教委員会行政視察	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
22日 下伊那郡町村議会議長会視察 議長	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
24日 議会改革検討委員会（懇談会企画）	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
27日 南信州東部軸道路整備促進期成同盟会 議長	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
28日 議会全員協議会・総務産建委員会	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
28日 水田農業推進協議会	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
30日 正副議長 総務産建正副委員長 議会改革検討委員会（懇談会企画）	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会
4日 下伊那郡町村議会議長会監査会 議長	16日 社会文教委員会	16日 議会全員協議会・議会運営委員会

9月（定例会日程は除く）	10月	11月
1日 議会全員協議会・議会運営委員会 広報部会（議会だより企画）	6日 社会文教委員会	1日 議会全員協議会・議会運営委員会
8日 議会改革検討委員会（懇談会企画）	10日 議会運営委員会	8日 議会全員協議会・議会運営委員会
10日 議会改革検討委員会	12日 森林・林業・産業活性化促進議員連盟連絡会 総務産建副委員長	10日 議会運営委員会
15日 議会全員協議会・議会運営委員会	17日 南信州地域信州大学連携推進協議会総会 正副議長	12日 議会運営委員会
16日 議会運営委員会	19日 下伊那北部事務組合監査 議長	17日 南信州地域信州大学連携推進協議会総会 正副議長
24日 下伊那北部ブロック議会議員研修会 議長	21日 社会文教委員会（現地視察）	24日 下伊那北部ブロック議会正副議長会 議長
25日 南信州広域連合議会臨時会・全員協議会 正副議長	25日 議会改革検討委員会	25日 南信州広域連合議会臨時会・全員協議会 正副議長
27日 下伊那郡町村議会議長会総会 議長	28日 議会全員協議会・議会運営委員会	27日 下伊那郡町村議会議長会総会 議長
28日 議会全員協議会・議会運営委員会	31日 社会文教委員会（厚生病院懇談会）	28日 議会全員協議会・議会運営委員会
29日 広報部会（議会だより編集）		29日 広報部会（議会だより編集）



福島区敬老会 (9月20日開催)



長沢りんご村収穫祭 (10月3日)



上垣外のヒガンバナ



豊作に期待！店頭に並ぶ松茸



北部ブロック町村議会でチョウザメ養殖場を視察 (高森町)



監査委員永年表彰 唐澤健議員

一 下伊那郡北部ブロック町村議会、地域の要望まとめ県及び県議会に陳情 一 豊丘村議会では水道管路更新への財政支援など要望

副議長 唐澤 克己

- 下伊那郡北部ブロック町村議会では、7月14日に議員研修会を開催し、それぞれの町村が持ち寄った県や県議会に対する令和8年度の陳情事項を審議しました。この会合で審議された陳情事項は、8月24日の正副議長・事務局長会議で、「要望書」としてまとめられました。この要望書は、9月24日に県及び県議会に提出され、採択が否か決定されて、10月19日開催予定の北部ブロック町村議会の総会の場で報告されることになっております。要望書に含まれている陳情の主な内容(要旨)と発案した議員名をお知らせいたします。
- 1 管路更新工事のための補助金の増額など水道事業への更なる財政支援を行うこと (豊丘村議会)
 - 2 主要地方道松川インター大鹿線の安全通行と国道152号の通行通行を可能にすること (大鹿村議会)
 - 3 主要地方道飯島飯田線の上片桐バイパス及び飯田以北の整備を推進すること (松川町議会)
 - 4 阿島橋架け替えの事業化、県道上飯田線と座光寺上郷道路の交通アクセスを改善すること (喬木村議会)
 - 5 所有者や業者が里山や山林を管理し、事業を水統的に行えるよう必要な支援をすること (高森町議会)
 - 6 近年増加している文化財の保存に関し、保存庫の拡充、保存環境の改善、専門員の配置等、各自治体の状況に応じた支援を行うこと (豊丘村議会)
 - 7 介護現場の人材不足解消のために、従事する職員の処遇改善、介護福祉関係養成施設への支援など、必要な対策を講じること (大鹿村議会)
 - 8 県の福祉医療費給付制度の対象に「療育手帳B2所持者」を追加し、財政支援を行い、県として統一した制度基盤を整備すること (松川町議会)
 - 9 県が実施している「診療所承継・開業支援事業」を継続し、医師が不足している地域の実情に応じた支援の更なる充実を図ること (喬木村議会)
 - 10 児童虐待防止のために、近隣町村が情報を共有し協力協働ができるよう、ICT活用基盤を整備し、連携体制構築の支援をすること (高森町議会)

9月24日 要望書を県に提出

目安箱への回答

とよおかまつり

お知らせ

豊丘村議会で行いました目安箱事業で、「とよおかまつり」に、ご高齢の方を、会場のそばまで車で送り迎えができるような措置をしてもらえないか」とのご意見をいただきました。そこで、早速9月14日のとよおかまつり実行委員会にて検討をお願いいたしました。

その結果、
「とよおかまつり」には、例年大変大勢の方々が訪れており、今年も例年同様の混雑が予想されるので、現状では高齢者の方々へのそうした措置は難しい。従来通り身障者の方々のみに限らせていた「とよおかまつり」の結論に至りました。

申し訳ございませんが、ご理解をよろしくお願い申し上げます。

聞かせてください
皆さんの声

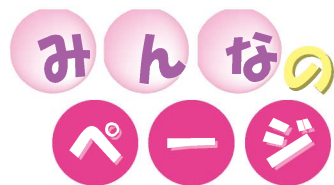
子育てのことなんでも！

議員と話してみませんか

10月24日(土) 午後1:00 議場受付
ゆめあて大ホール 1:30 スタート

4時ごろまでお待ちしています
出入りは自由です。ご自分の良い時間にご参加ください！
小さいお子さんでも一緒にどうぞ！

お問い合わせ先 豊丘村議会事務局
〒388-0001 豊丘村 豊丘
TEL 0268-22-1111 FAX 0268-22-1112
E-MAIL gyocho@gyocho-city.jp



「つるとん」 「お肉のとんちゃん」を開業

原 康博さん(46才) 林原 やすひろ

県道田村交差点から北に向かう左側のところに
うどん店・精肉店をOPENした 原 康博さん
を紹介します。

※撮影のためマスクは外してもらい精肉所
の窓越しにカメラを向けました。



家族構成は

母と二人暮らし。隣
には弟夫婦家族が住ん
でいます。

どのようなきっかけで、
いつ頃開業されました
か？

精肉店については、
麻績の里で10年くらい
店を持っていました。
どうせなら豊丘で店を
構えて村が賑やかにな
れば…という思いで今
年の7月31日に店を
OPENしました。

お店の特徴は？

昼間はうどん店「肉
まみれうどん・つると
ん」として、夜はダイ
ニングバー「ミートダ
イナー・つるとん」と
して店を開きます。本
業は精肉店です。豊丘
のグリーンポークから

1頭丸ごと買い
取り自社で処理
を行っています。
豊丘産の美味し
い豚肉を売るだ
けでなく、この
場で味わっても
らえればうれしいです。
また、夜は気楽に飲め
て遅くまで村民が集え
る場所になればいいと
思います。

つるとん店内天井の
装飾として、村内に咲
いている花をメインに、
片桐澄子さん(上佐原)
達にドライフラワーに
してもらい飾りつけま
した。

店の名前の由来や意味 は？

「うどんがつるとん」
と「豚肉のとん」と分
かりやすい意味であり
ますが、植物のツルが
勢いよく伸びるように、
このお店も伸びていけ
ればいいと思っています。
村への思いは？
村の中でお金が回る



店内に飾られたドライフラワー

ようになれば一番い
かなあと思います。村
内の飲食店が少ない中、
一店舗でも飲食店が増
え村が活気づけばいい
と思います。この場所
が、人々の交流の場にな
れば、そして何かし
らの形で村に貢献でき
ればうれしいです。
※「トヨペイ」加盟店
です

お詫びと訂正

116号、みんなの
ページの記事におい
て、紹介者のお名前が
次のとおり間違ってい
ました。お詫びをして
訂正いたします。

誤 田中 順人
(としひと)
正 田中 順人
(としひこ)

編集後記

▼早いものでもう10月
です。「暑い暑い」と
いいながらも彼岸が
過ぎ、気が付いてみれ
ば秋、議員控室から見
える森林組合にも松茸
を購入する人が並んで
います。しかし農家に
とっては、長雨がたた
り今年の収穫もどうな
るか、心配になります。

▼私たちの任期も残り
およそ半年となりました。
大きな課題の一つ
として「議員のなり手
不足問題」があります。
10月末に計画している
「住民と議会の懇談会」
が議員活動に関心を
持ってもらえる一手に
なればいいが。
(前沢光昭)

発行責任者

議長 平澤 恒雄
広報部会

部長 武田 徹
副部長 前沢 光昭
部員 堀本 丈文
部員 武田 篤子
部員 吉川 明博
部員 唐澤 克己